向日葵

第１００号

〒473-0906
愛知県立豊田高等特別支援学校
豊田市竹町栄21－１
TEL(0565)54－0011

「卒業に寄せて」

校長　内田令子

卒業おめでとうございます。三年間激励を受けながら走り続けた見事なゴールです。身体と心はたくましくなり、多くの思い出ができました。礼儀を重んじ、何事にも一生懸命に取り組みました。修学旅行や文化祭等では大きなエネルギーを表現した姿が印象的でした。

職業種目では、振り返りと改善について話し合いました。継続するうちに、自分たちで方法を導けるようになりました。また、教科の授業では正答を導くためにグループで議論しました。みなさんの発言が「質問から相談に変わった」と聞きました。素晴らしいことです。

まもなく自動運転車が走行する時代がやってくるでしょう。私たちの生活はますます便利に変わっていきます。それに対応するために企業も変革を進めています。こうした変化の時代を生き抜くためには、授業で学んだ改善への努力や他者との協働が重要です。

さあ、新たなスタートラインが見えています。今度のレースはとても長距離です。時々ゆっくりになっても、ずっと前を向いて進んでください。在校生も教職員も応援しています。

教頭　衛藤　真有

自立を目標に入学し、その夢をつかんだ皆さんのこれまでの努力は、計り知れません。全ては、これからのために蓄えてきたものです。小さくてもいいので目標をもち、達成できたときには自分で褒め、いつまでも感謝の気持ちを忘れない皆さんであり続けてください。

部主事　浅井　正浩

「人生百年時代」において、高校生活の三年間は、ほんの一瞬の出来事かもしれません。しかし、「この三年間があったから今の私がある」と思える日がきっと来ると思います。長い人生、常に向上心をもって、たくましく生きてください。皆さんの活躍を期待しています。

「皆さんが生み出したもの」

第三学年主任　熊澤　剛

卒業生の皆さん、三年前、入学式のことを覚えていますか。お互いのことを何も知らないまま出会い、この学校での生活が始まりましたね。周りは初対面の人ばかり、不安で、覚えることもたくさん、毎日大変だったと思います。

今まで、本当に、幾つもの壁を乗り越えて来ましたね。将来への目標を諦めず、頑張り続け、願いを叶えました。自分を支えてくれる人たちに気付き、人として成長しました。

昨年、最後の体育祭の頃からでしょうか、（3年生五十四名、一人も欠けることなく、みんなで卒業しよう）という皆さんの思いが、本気となって伝わってくるようになりました。

「学年の仲間に対する誇り、仲間との絆」その心は、皆さん同士の関わりから生まれ、これからも、それぞれの人生に寄り添って生き続けるでしょう。

五十四名の素晴らしい笑顔、二つとない個性・・いつまでもつながっていますように。

卒業生からのメッセージ

三年一組

IR今まで頑張ってこれたのは、先生方が支えてくださったおかげです。ありがとうございました。

OT今までありがとうございました。後輩へ。指示をよく聞いてくれてありがとう。

KT先生へ。私が悩んでいたときに相談に乗ってくださり、ありがとうございました。

KY三年間で自分に自信をもつことができました。先生方のおかげです。ありがとうございました。

NK家族・先生方・仲間、本当にたくさんの方に支えてもらいました。感謝で一杯です。

WS高校三年間はつらいこともありましたが、先生方に支えていただき、感謝しています。

SA三年間、本当にありがとうございました。ここまでやり切れてよかったです。

３－２級訓

三年二組

OHソフトボール部のみんなへ。いつも楽しい話ができて、思い出がたくさんできてうれしかったです。

OK仲間と先生方へ　いつも応援してくださり、ありがとうございました。会社でも頑張ります。

KM私は一年生の頃、よく泣いていましたが先生方や仲間のおかげで心が強くなりました。

KHこれまで頑張ってこれたのは、家族や先生方のおかげです。今までありがとうございました。

KYたくさん支えていただきありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

HY先生へ。三年間いろいろなことを教えてくださり、ありがとうございました。

HK先生方へ。いつも気にかけてくださり、ありがとうございました。三年間ありがとうございました。

FR父と母へ。今まで支えてくださり、ありがとうございます。就職して、頑張ります。

YR私は、この三年間、先生方や父母に支えてもらい、学校生活を頑張れました。

三年三組

IAこの学校に入って、仲間が増えてうれしかったです。今までありがとう。

IK三年間の学校生活は、楽しむことは楽しみ、仲間とともに笑い合うことができた宝物です。

KMお母さん、今まで十八年間ありがとうございました。これからも一緒に頑張ろうね。

TTサッカー部の後輩へ。一緒にプレーができて感謝しています。これからも「五箇条」を大切に頑張ってください。

NM後輩へ。いろいろなことがあると思いますが、体調に気を付けて学校生活、頑張ってください。

FR先生方へ。いろいろなことを教えてくださってありがとうございます。忘れず頑張ります。

MSお母さん、十八年間、僕を大切に育ててくれて、本当にありがとうございます。

YHバスケ部の後輩へ。今までついてきてくれてありがとう。感謝しています。

YC後輩へ。大変なこともあると思いますが、諦めずに頑張ってください。

３－４級訓

三年四組

IHつらくて苦しくて泣きたくなるときに周りの方の励ましが支えになりました。ありがとう。

IH僕はこの三年間たくさん成長することができました。本当にありがとうございました。

KY父、母、妹へ。いつも僕を見守ってくれてありがとう。これからも頑張ります。

SA分からないことがあっても、クラスの仲間や先生方に助けられました。ありがとう。

ST三年間の学校生活はあっという間でしたが、たくさんのことを身に付けることができました。

DT後輩へ。自分の好きなことを思い出し、よく食べよく寝てよく遊び、夢に向かって頑張れ。

HK学校生活は叱られることもあったけど、そのおかげで強く成長することができました。

MY後輩へ。これからもつらいことはあると思うけど、前を向いて頑張ってね。

YMー、二年生へ。これからたくさんのことを覚えていくと思います。一日一日を大切に。

３－３級訓

３－１級訓

三年五組

OHお母さん、先生方へ。今まで迷惑をおかけしました。これからは自立に向けて歩みます。

OK後輩へ。挑戦することを大切にしてください。できることがきっと増えます。

KR三年間、つらいこともありましたが皆さんに支えられ、乗り越えることができました。

HK友へ。三年間ありがとう。君がいたから三年間、くじけずに頑張ることができました。

SK三年間、楽しい学校生活を過ごすことができました。社会人になっても頑張ります。

NMこの三年間で感謝することを学びました。常に感謝を忘れずに頑張っていきます。

MK三年間、いろいろありましたが、コミュニケーションが取れるようになりました。

YKー、二年生へ。これから後輩のよい見本になれるように頑張ってください。

HH友達へ。みんなと作った思い出は宝物です。これからもよろしくお願いします。

３－６級訓

三年六組

AKー年生の頃、一人で登校できなかったときも、母、先生方が話を聞いてくれました。

KR後輩へ。何があってもつらくても、入学したときのことを思い出して学校生活を過ごしてください。

SH僕はこの三年間、たくさんの人に助けられました。今度は助ける側になりたいです。

SK先生方へ。今までたくさんのことを教えてくださり、ありがとうございます。

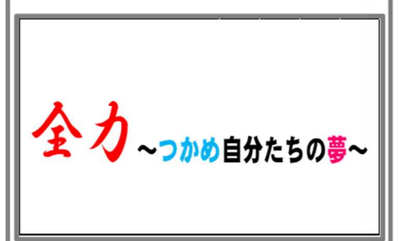
TT僕が一人ぼっちのときに、助けてくれた仲間たち、ありがとう。また、会いましょう。

NK入学してから様々なことがありました。支えてくださった先生方ありがとうございました。

HS母へ。いつもおいしいご飯をありがとう。稼いで親孝行したいと思います。

FKたくさんの人に迷惑をかけました。これから立派な社会人になれるように頑張ります。

MY学校生活はきついこともあったけど、いっぱい学んで乗り越えられてよかったです。



３－５級訓

在校生からのメッセージ

生徒会長　古村光輝

御卒業おめでとうございます。先輩はいつも優しく、元気をくださいました。先輩から教わったことを後輩たちにきちんと伝えていきます。社会人になっても目標と目的をもち続けて、頑張ってください。

寄宿舎寮長　木下　俊平

御卒業おめでとうございます。先輩方には、落ち込んでいるときに相談に乗っていただき、本当に感謝しています。自分の兄のような存在でした。寄宿舎での経験を生かし、社会生活も前向きに取り組んでください。

卒業生の進路状況

進路指導主事　森　基成

今年度の進路については、五十四名全員が進路先を決定することができました。主な進路先として、製造業、サービス業、特例子会社がありました。卒業生の皆さんの三年間の努力の成果がここに表れていると思います。二年生の頃から何度も本人、御家族と話合いをかさねながら、よりよい進路を考えることができた結果と感謝しております。

産業現場等における実習では、私は各事業所を回りました。それぞれの実習先で必死に実習を行っている姿はとてもたくましく、中には働くことを腹に据えて覚悟がにじみ出ている人もいました。

また事業所を回る中で、卒業生に出会うこともあります。上司の方が「助かってるよ」と話される職場も多く、卒業生の頑張りが後輩につながっているなとひしひしと感じます。

本校が大事にしている「当たり前のことを当たり前にきちんとやる」を大切に先輩から受け取ったバトンを今度は後輩につないでほしいと思います。

各大会　結果報告

●愛ぴっくバスケットボール東地区大会
男子　優勝
女子　優勝

●ＦＩＤバスケットボール大会
男子　優勝
女子　優勝

●第五回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権
優勝

学校行事

持久走大会

二年　都築　眞弥

今年の持久走大会では、タイムが上がったのですが、順位を一つ下げてしまい、四位でした。三年生では、もっと上位に入れるように、今からしっかりと体力づくりをして、全力を尽くして頑張りたいです。

会社見学

一年　渡部　千恵美

私は会社見学で、今学校で学んでいることが大切だと分かりました。コミュニケーションでは、報告、連絡、相談が必要な力だと思いました。

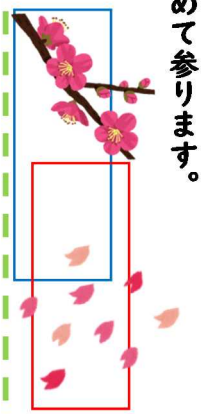
私は、これからの二年間、一生懸命にできるようにしていきたいです。

学校評価

総務部主任　鷲田　英津子

生徒が、自立して豊かに生きていける力を身に付け、卒業後社会人として周りの人と調和して働き続けることができるよう四つの重点目標を掲げました。保護者をはじめ、多くの地域の方の御協力や御助言をいただきながら、取り組んで参りました。

生徒一人一人の実態を把握し、視覚的にも分かりやすい授業の工夫や改善に努めました。教科会、現職研修、授業研修を積極的に実施し、生徒が自己認識を深め、より主体的に取り組めるように支援の充実を図りました。

また、会議日程を効率化し、生徒がより安全に活動できるような体制を整えました。

今後も、保護者と連携しながら生徒との対話を大切にしていきます。年度末の学校評議員会・学校関係者評価委員会での御教示や保護者アンケートを生かし、更なる教育活動の向上に努めて参ります。